

おらんくの 自慢大会 **Again**

報告書

今年も
やったぞえ～



高知市では毎年、地域活動に興味関心のある皆様や、日頃から地域活動に携わっている皆様に、より詳しく地域活動について知ってもらふことや、お互いの連携・協力関係の構築を図っていくことを目的とした全体交流会を開催しています。

今回の全体交流会は、昨年度も、大好評であった、各地域内連携協議会が力を入れていることや、工夫している取組の自慢大会が、「おらんくの自慢大会 **Again**」として帰ってきました！

令和6年12月22日（日）午後2時～午後5時に高知市総合あんしんセンターで開催された全体交流会では、各地域の自慢大会のほか、講師にお招きした、IIHOE[人と組織と地域のための国際研究所]代表者 川北秀人氏のご講演や地域の代表者を交えたパネルディスカッション、そして、参加者の皆さんがご自身の地域のこれからについて考えるグループワークを実施しました。

本報告書では、各地域内連携協議会の個性あふれる発表や、川北講師からのアドバイスなど、全体交流会の様子について一部をご紹介します。



第一部

おらんくの 自慢大会 Again

地域コミュニティ推進課から「再構築事業の概要」「アンケート結果の解説」「地コミのおらんく自慢（地域活動応援隊）」の発表を行った後、2つの地域内連携協議会の皆さんにそれぞれの地域の自慢ポイントを発表していただきました。

地域内連携協議会の発表では、特色のある活動の紹介があり、参加者の皆さんからは、各発表を聞いた上での「質問」や「メッセージ」がたくさん寄せられました！



地域コミュニティ推進課

つながり、支え合い、
一緒にこれからのまちづくりを！

① 「再構築事業の概要」

高知市では、様々なまちづくりについての課題認識のもと、平成22年から「地域コミュニティの再構築」に関する検討を開始し、地域内連携協議会の設立・活動の推進を通じ、各地域の個人・団体・事業者がゆるやかにつながり、課題の共有・解決を図れる仕組みづくりを行っています。

「再構築事業」・「地域内連携協議会」の詳細は右の二次元コードからご覧ください！



② 「アンケート結果の解説」

全体交流会の開催に先立ち、各地域内連携協議会を対象に実施したアンケートでは、連携協議会の枠組みを活用し、地域課題の解決に向けた取組が行われていることがわかりました。

各地域が抱える課題は一樣に解決できるものではありませんが、これまでの経験や学びを「深化」させて、これからも地域を「進化」させていくことの大切さをお伝えしました。

③ 「地コミのおらんく自慢（地域活動応援隊）」

今年度、大幅な制度改正を行い、活動の幅を広げた地域活動応援隊の紹介を行いました。「地域と顔の見える関係づくり」と「地域で活躍できる人材の育成」を目的として、現在、**124人**の職員が地域活動での支援・協力を行っています！



地域活動応援隊
パンフレットはこちら！





一宮東連携協議会 (愛称：一宮東をつなぐ会)

パブリックビューイング開催への挑戦

一宮東連携協議会では、一宮東小学校出身でオリンピックに出場が決まったレスリング日本代表の清岡幸太郎選手を応援するパブリックビューイングを令和6年8月に開催しました。

準備期間が短中、地域が一丸となって協力体制を整え、スムーズな意思決定ができたことが**成功体験**となり、これからの**活動の活力**になっています。

この経験から、これからは既存の活動を継続しながらも、新たな活動を生み出していけるよう、積極的に地域に出て行き、**地域課題の発掘**、そして**課題の解決**を行うことで、より一層のつながりを作りたいと思っています。



(発表者：一宮東連携協議会 竹口伸也 事務局長)

参加者からのメッセージ

- ・パブリックビューイングだけでなく、夏のスイカ早食い大会に秋のパン食い競争と、歴史と文化をしっかりと紡いでいて素晴らしいなと感じました！
- ・小さなきっかけからの実現。素敵です！

講師からのコメント

パブリックビューイングは**活用の可能性が高い**催事です！次に機会があれば、観ながら感想を防災LINE(ライン)に投稿して「情報共有訓練」をしたり、そのまま「宿泊&炊き出し訓練」をする等、**応用**してみましよう！



潮江東小学校区地域内連携協議会 (通称：ひがし連携)

コミュニティ計画の推進

ひがし連携では、コミュニティ計画(令和5年度策定)の推進に取り組んでいます。計画の推進に当たり「**一度回り始めた歯車は止めない**」を合言葉に一人に負担をかけない体制で計画を推進しています。

計画策定をきっかけに開催した新事業では、清掃活動に併せて水鉄砲大会を開催する(**取組みを掛け合わせる**)ことで参加者を増やすことができました。

計画の推進以外にも、昨年度の全体交流会で得た学びを活かして合同総会や区民・防災運動会を開催するなど、既存の取組を**重ねる**ことで、参加者や運営者の**負担の軽減**を図っています。

そして何よりも「**役員が仲良し**」「**自分たちが楽しむ**」ということを強みにこれからも活動していきます。

(発表者：潮江東小学校区地域内連携協議会 中野隆史 会長、渡邊智美 副会長)

参加者からのメッセージ

- ・楽しむこと！正に事業を成功に導ける原動力ですね。区民運動会と防災訓練のコラボ、参加層の違いに着目、目のつけどころが抜群!!
- ・水鉄砲やってみたいです！

講師からのコメント

行事カレンダーを作成・発行し、複数のイベントを「**重ね**」、さらに役員「**仲が良い**」のは素晴らしいです！今後は「**22世紀も仲良し!**」を目標に、「すべては**地域の人材育成のために**」を念頭に、楽しんで活動してください！



第二部

講師による講話 パネルディスカッション

講師から、第一部発表団体の地域の皆さんへのコメントのほか、数値分析や他市町村の事例も交えた講話をいただきました。

そのままの流れで、当日に参加者から第一部発表団体の皆さんへ寄せられた質問やメッセージを紹介し、「**台本の無いパネルディスカッション**」に突入！

会場からの質問に答えつつ、パネリストの皆さんがそれぞれの立場で、考えていることや工夫していることを発表し、**濃厚な意見交換**が行われました。



もっと色々聞いてみたい！リアルタイムの一问一答

第一部の発表を聞いた参加者の皆さんから投稿された質問事項に、発表団体の皆さんがお答えしました♪

一宮東

Q:垂れ幕の費用はどのように捻出しましたか？

A:オリンピックは利権関係もあり、企業協賛などは取れなかったので、地域や関係者に呼びかけ、募金を集めました！残ったお金は選手の後援会に寄付しています！

Q:スイカの早食いはどれくらいの人数で実施？

A:1学年8人くらいを6学年で約50人。
毎年、問い合わせがたくさんあるので、今年からは中学生以上の部を設け、大人の方にもたくさん参加していただきました。

潮江東

Q:行事カレンダーの情報収集方法は？

A:連携協に所属する14団体から、4か月に1回、掲載したい行事の情報を郵送で集約しています。

Q:町内会長を巻き込む工夫について教えて！

A:コミュニティ計画策定時には、欠席している町内会長を含め、すべての会議資料は郵送ではなく、持参で渡しに行き、顔が見える関係になりました！

Q:水鉄砲はどうやって調達したの？

A:100均です（笑）安く、楽しく次のイベントも企画中です。



第三部

グループワーク 参加者自身のアクションプラン検討



二次元コードを読み取って
回答フォームと格闘中！

慣れないものも、“できる”になれば、“楽しい”に変えられます！！

第三部では、はじめに、参加者の皆さんが考える“住みやすい理想的な「まち」「地域」”について考えていただき、その実現に“どんなことが必要か”，そしてその実現に向けての“課題になること”を整理しました。

皆さんが整理した内容は、二次元コードを活用した回答フォームでリアルタイムに集計し、第三部の終わりに、参加者が考えた内容との比較を行うことで、これからのまちづくりの第一歩を踏み出せる時間になりました。

川北講師からは、本市のこれまでの20年とこれからの20年の人口動態について、具体的な数値を用いた解説があり、**地域（大街・小学校区）によって力を入れるべきことは違うことから、自身の地域がどのような状況にあるかを考えることが大切になってくるとアドバイスがありました。**

グループワークでは、それぞれのテーブルに分かれて、参加者自身の**アクションプラン**を検討しました。地域内連携協議会の皆さんには、各地域の事業計画書も参考にしつつ、具体的な**アクションプラン**を、「いつ」「誰が」「何を」「どのように」するのかという視点も含めて検討いただき、グループ内で宣言をしました。検討した内容は、それぞれの**地域に持ち帰り、定例会などで共有する等、これからの活動の参考**にし、できることから実践してみましよう！

ここからは、グループ内で共有されたアクションプランの一部を紹介します！

私（たち）の地域は…

“楽しいことをする！！”

- イベントの拡充（集客+たくさんの方と知り合いになる）
- 地域の子ども・若者を巻き込んで活動
- イベントカレンダーの作成



私（たち）の地域は…

“地域のことを「やりたい」「やっても良い」と考えている皆さんが、互いにやっていることを理解して、いざというときに一緒にできるようになりたい。”

災害時の避難所運営をするときに「はじめまして」にならない地域にしていきたいなあ！





私（たち）の地域は…
 “つながりがあり、イベントへの参加に責任感の無い地域にしたい！”

連携協議会は設立されていなくても、地域のイベント・活動を知る機会を探していきたいです！

私（たち）の地域は…
 “役員を中心に、主体的な取組を計画・実施する！”

団体間の連携を強め、今は「共催」でしかできない活動も、主体的な活動計画を立てていきたい！



私（たち）の地域は…
 “連携協議会の設立！”

令和7年度中に地域内で設立に向け地域内での理解・共有を行い、実現に繋げていきます！

私（たち）の地域は…
 “高齢者のための対策”
 をする！

連携協議会で始めた「地域カフェ」について部会が中心となって、広報活動を中心に地域の皆さんに知らせていきます！



私（たち）の地域は…
 “防災力を向上し、安全なまちを作りたい！！”

防災に関連する競技を取り入れた防災運動会を企画し、子どもから大人まで楽しみながら学べるイベントをしたい！



講師から講話・全体総括

自治会長や民生委員の主力として地域づくりを支えてくださっている「元気高齢者」、つまり要介護度の低い前期高齢者（65～74歳）の人口は2015年をピークに減り続けています。

また、2025年から定年が70歳まで延長されることに伴い、企業と地域で人材を取り合う時代が本格化するため、自治会長をはじめとした地域の担い手の主力層がますます減り、自治会単位での活動に限界が来ることに備える必要があります。

そのためには、連携協議会という組織をベースとして、地域づくりの主役の担い手となる年齢層の負担を、「**重ねる**」、「**間引く**」ことで減らしていくことが重要になってきます。

加えて、高知市の高齢化率は、全国と比較し約10年進んでおり、2030年には33%に到達する見込みで、問題はさらに深刻化するでしょう。

つまり、高知市では、全国よりも約10年先を見越した取組を打ち出していく必要があることから、皆さんには以下の3つのポイントを念頭に、これからのまちづくりを進めてほしいと思います。

① 「活動のためだけで終わるのではなく、人材育成計画を含めた事業計画の作成」

地域の活動に関心を持っている人たちを巻き込み、地域の担い手になってもらうための計画づくりを！

② 「暮らしを支える事業を担い、次世代を育てる『部会』体制の整備」

会長職は地域の経営者です。組織の成熟度に合わせた体制整備を！

③ 「多世代連携で暮らしを支える地域づくり」

担い手の育成は若者が地域参加することだけがゴールではない。

地区それぞれの特性（高齢者の移動支援、子どもの安全等）を分析し、実態に即した活動を！

地域活動は、福祉・防災等、様々な分野に直結しています。第三部で皆さんがそれぞれ検討したアクションプランの内容も含め、限られた世代だけではなく、子育て世代や若い世代も取り込んでいく方法を考え、そして、持続可能な地域活動の実現のために、実践してみてください。

～連携協議会補助金事務勉強会～

全体交流会開始前の午後1時15分から各協議会の事務局担当者を対象として補助金事務に関する勉強会も実施しました！

勉強会では前半に、地域コミュニティ推進課から補助金事務で**注意が必要なポイントの説明**を行い、後半に、参加者同士で**工夫していること**を共有しました。

事務処理の課題は多くの団体が抱えています。勉強会で得た学びを、是非、今後の対応に活かしてください！



令和6年度 高知市地域内連携協議会全体交流会「おらんくの自慢大会 Again」報告書（発行：令和7年1月）

高知市市民協働部 地域コミュニティ推進課

〒780-8571 高知市鷹匠町2丁目1-43 たかじょう庁舎2階

T E L : 088-823-9080

F A X : 088-824-9794

E-mail : kc-102000@city.kochi.lg.jp

HPアドレス : <https://www.city.kochi.kochi.jp/soshiki/21/>





仕事は週5 地域は週7

365日じゃ時間が足りない

地域コミュニティ推進課



家族がおって、
仕事があって、
大変なのはみんな一緒。
だからこそ、力を併せて
One Team

地域コミュニティ推進課



舞台裏が
私たちの舞台
だからこそ、
やりたいことがある
だからこそ
できることがある
地域コミュニティ推進課



社会人一年目
コロナ禍で終わってしまった
学生時代を忘れるくらい
今は毎日が濃厚

地域コミュニティ推進課



おじいにおばあに
こども達、
みんなが笑顔だから
わたしも笑顔

地域コミュニティ推進課



高知に移住して5年
地域に関わって、地域を知って、
高知が
もっと好きになった

地域コミュニティ推進課

地域コミュニティ推進課 ホームページ

必見!!

情報は日々更新中!

地域コミュニティ推進課



●地域の行事・イベント情報

地域内連携協議会や各連携協議会の構成団体が主催のイベントを中心に、皆さんから提供いただいた情報を毎月更新しています!



●高知市のコミュニティ計画

平成21年度までに策定された旧コミュニティ計画に加え、平成29年度以降に策定された新コミュニティ計画を掲載しています。各地域のこれまでの取組を見直し、これからの「まち」・「地域」づくりにつなげていきましょう!



●地域のお困りごと

地域コミュニティ推進課では、「お困りごと」を抱える地域と地域貢献活動を行いたい企業等とをつなぐマッチング事業を実施しています!地域と企業がつながり、誰にとっても住みよい高知市の実現を目指しましょう!



●地域内連携協議会

現在までに設立されている地域内連携協議会の活動内容や、広報誌・HP・SNS情報を掲載中!

